

生徒指導通信

平成31年度 4月号

青森県立大間高等学校 生徒指導部

平成31年 4月26日(金)発行

Vol. 1

文責：主任 中野渡 信哉

令和の主役たちへ。

早いもので、今年度が始まって1ヶ月が経とうとしています。30年と4ヶ月続いた平成もまもなく終わり、5月1日からは、いよいよ新しい元号「令和」がスタートします。

報道の通り、この「令和」という

元号は、今から約1300年前に成立

した和歌集、『万葉集(まんようしゅう)』

の梅の花の和歌に関する一節から採られています。現在では、日本人にとって「花」といえば桜を指しますが(「花見」と言って桜以外を見に行く人はいないですよね)、1300年前は「花」といえば梅のことを指すくらい、梅は日本人にとって身近な存在でした。

さて、そんな梅の花言葉に、「不屈(ふくつ)の精神」というものがあります。「不屈」とは、「困難にぶつかってもあきらめず、自分の意志を貫く」という意味です。梅は、1年で最も寒い2月に、その寒さに耐えて花を咲かせるため、こうした花言葉が生まれたそうです。

皆さんはこれから「大人」として社会に出ていく中で、様々な困難に直面することになります。ただでさえストレスの多い時代です。「最近の若者は、嫌なことがあるとすぐに仕事を辞めてしまう」、そんな声も聞きます。このような時代にこそ、ちよつとやそつとの困難にも負けない「不屈の精神」が必要なのではないでしょうか。

本校の校歌の歌詞にも、「吹き渡る風もまた言ふ厳しさを堪へて生きよ」という一節があります。何一つ困難のない人生なんてありません。厳しい寒さに耐えて花を咲かせる梅のように、皆さんが何事にも負けずに、強くたくましく成長していくことを期待しています。これから「令和」の時代、その主役は間違いなく、皆さん一人ひとりです。



★生徒指導部スタッフ紹介&今年度の重点目標★

今年度の生徒指導部は、以下の4名で指導にあたります。よろしくお願いします。

中野渡信哉(なかのわたり のぶや) 主任、国語、ラグビー部

藤本 尚之(ふじもと なおゆき) 副主任・生徒会担当、体育、ラグビー部

沢田 兼央(さわだ まお) 生徒会担当、家庭科、バレーボール部

藤原 奏子(ふじわら かなこ) 養護教諭、ボランティア活動部

また、今年度の生徒指導部の目標を、以下のように設定しました。

- 1 いじめや問題行動がなく、生徒が安心して登校できる学校の実現
- 2 自己有用感を高めるとともに、自校に誇りや愛着を持てる生徒の育成
- 3 校内外の環境整備の徹底

いじめ対策については、学校としても特に重要な課題だと感じております。高校は「大人」になる準備をする場所です。人の痛みに敏感になり、感情の好き嫌いを抜きにして「やるべきこと」と「やってはいけないこと」を判断し行動できる生徒の育成を目指していきます。

★5月の予定★

- | | |
|--------|---------------|
| 8日(水) | 眼科検診 |
| 9日(木) | 交通安全・防犯教室 |
| 13日(月) | 授業公開(～14日) |
| 15日(水) | フラワーデー |
| 20日(月) | 部活動強化週間(～24日) |
| 22日(水) | 避難訓練 |
| 30日(木) | 高校総体壮行式 |

4月27日(土)から5月6日(月)まで、長い長い10連休となります。部活動の遠征や大会等がある人も多いかと思いますが、つい気が緩みがちになる時期ですから、大間高生として責任ある行動を心がけてください。諸注意は裏面に記載していますので、保護者の皆様も必ず御一読のほどお願いいたします。

※何かあったら必ず学校に連絡を！
【大間高等学校 37-2109】